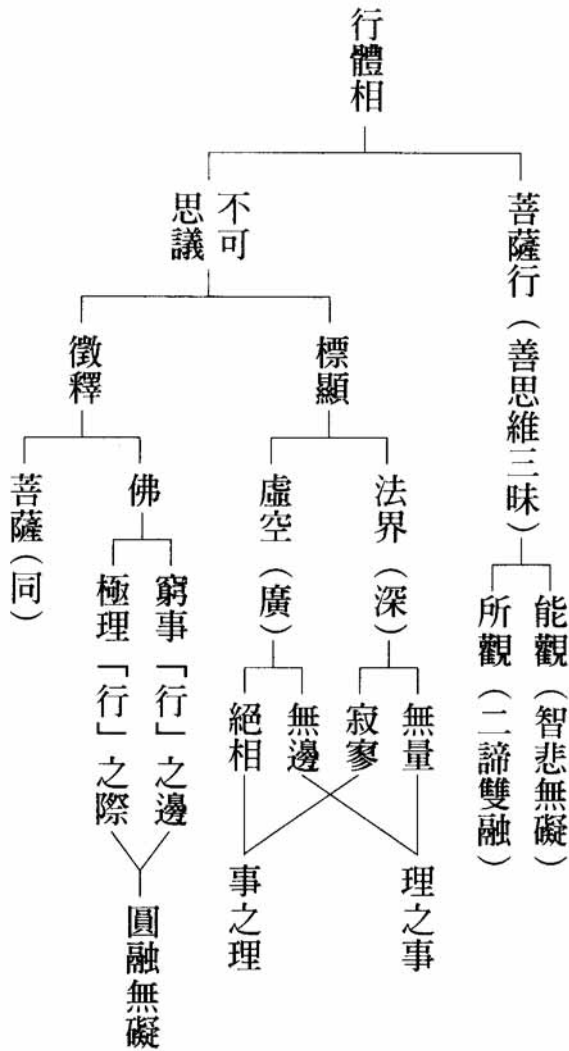


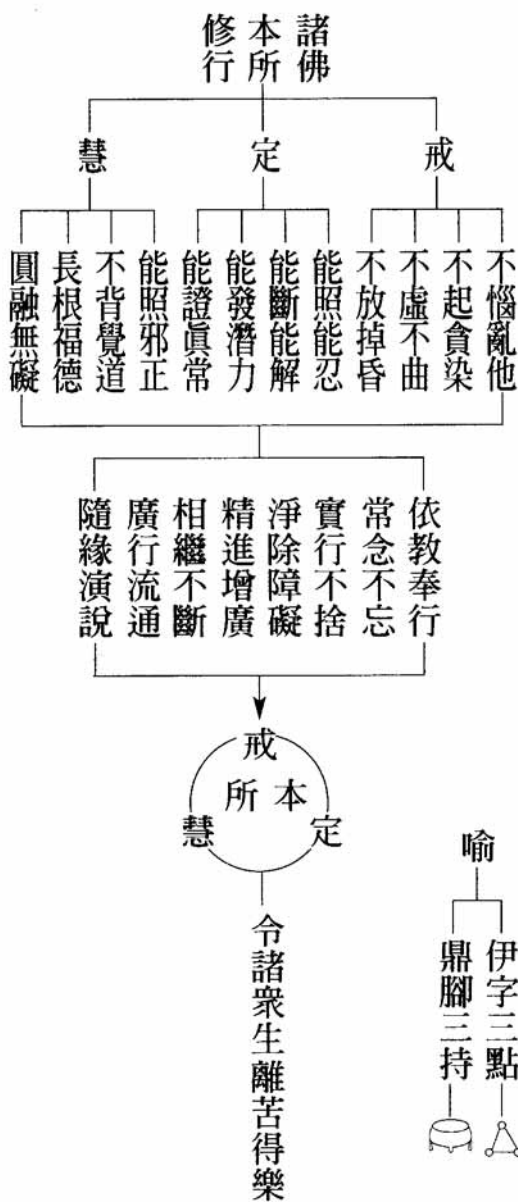
◎ 十行品第二十一

民六十三年二月二十日



◎ 初歡喜行

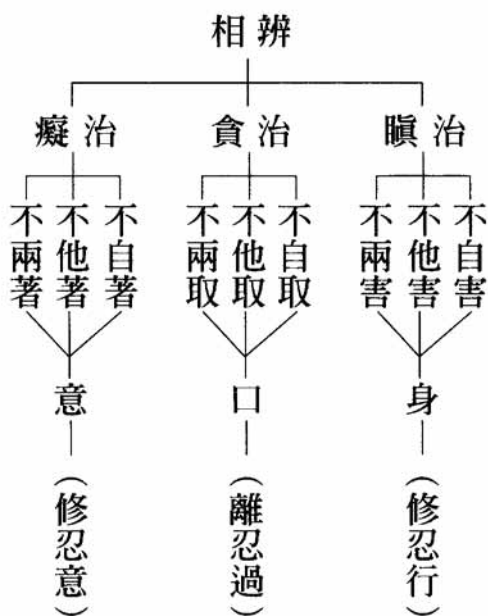
民六十二年三月十三日



疏鈔卷三十一 十行品第二十一 初歡喜行
 釋相 略辨體相 頁一四

◎ 三無違逆行

民六十三年六月十二日



— 疏鈔卷三十一 十行品第二十一 三無違逆行
 徵名 釋相 頁四〇

民六十三年六月十九日

口加
侮毀

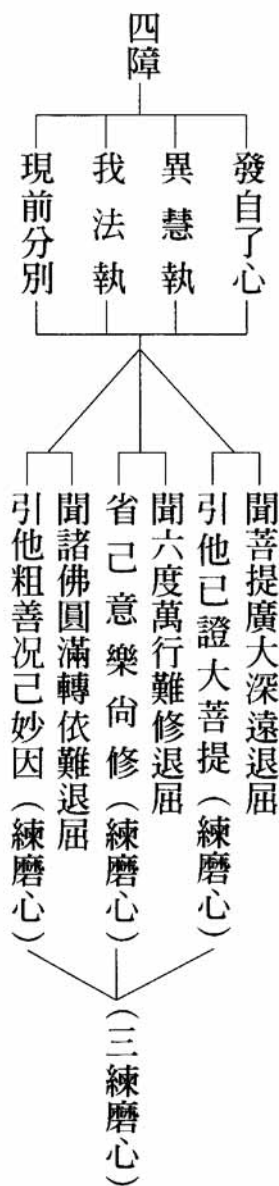
- 不可喜語「觸忌諱者」
- 非善法語「惡軌則者」
- 不悅意語「令憂感者」
- 不可愛語「不風雅者」
- 非仁賢語「極庸賤者」
- 非聖智語「銓邪惡者」
- 非聖相應「不入人心者」
- 非聖親近「銓猥雜者」
- 深可厭惡「極鄙惡者」
- 不堪聽聞「極粗獷者」

正顯
忍相

- 自不調伏「不調瞋恚」
- 自不守護「不護根門」
- 自不明了「迷忍法門」
- 自不修習「不修忍行」
- 自不正定「隨風外轉」
- 自不寂靜「亂動內生」
- 自不愛惜「不惜善根」
- 自生執著「未忘彼此」

疏鈔卷三十一 十行品第二十一 三無違逆行
對境正修 修忍行 頁四四

民六十三年六月二十六日



一 十方世界諸有情。念念速證善逝果。
彼既丈夫我亦爾。不應自輕而退屈。

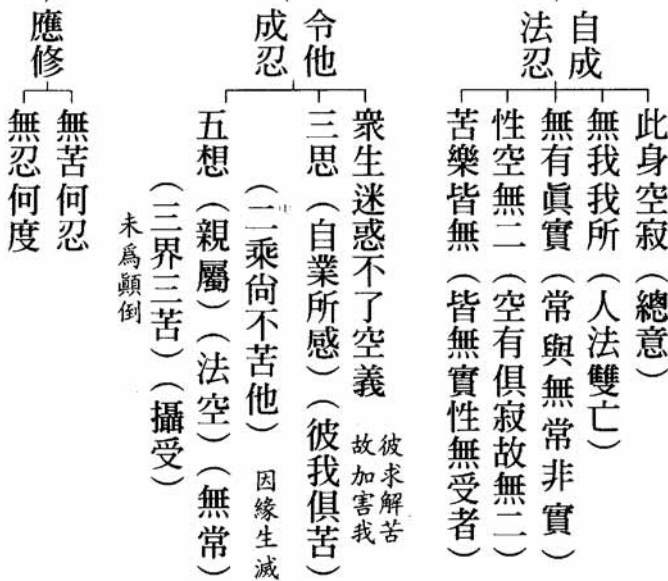
二 汝昔惡道經多劫。無益勤苦尙能超。
今行少善得菩提。大利不應生退屈。

三 博地一切諸凡夫。尙擬遠證菩提果。
汝已勤苦經多劫。不應退屈卻沉淪。

疏鈔卷三十一 十行品第二十一 三無違逆行
對境正修 修忍行 頁四七

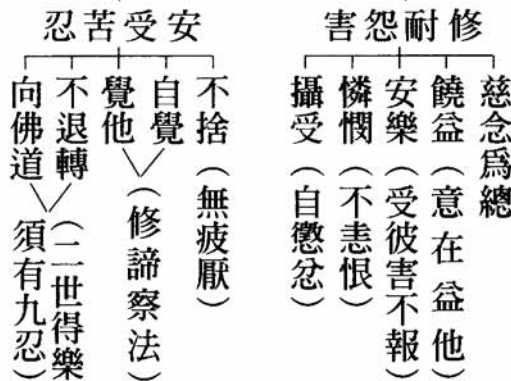
民六十三年七月十日

諦察法忍



①二乘不與人拔苦與樂但不加苦造業。

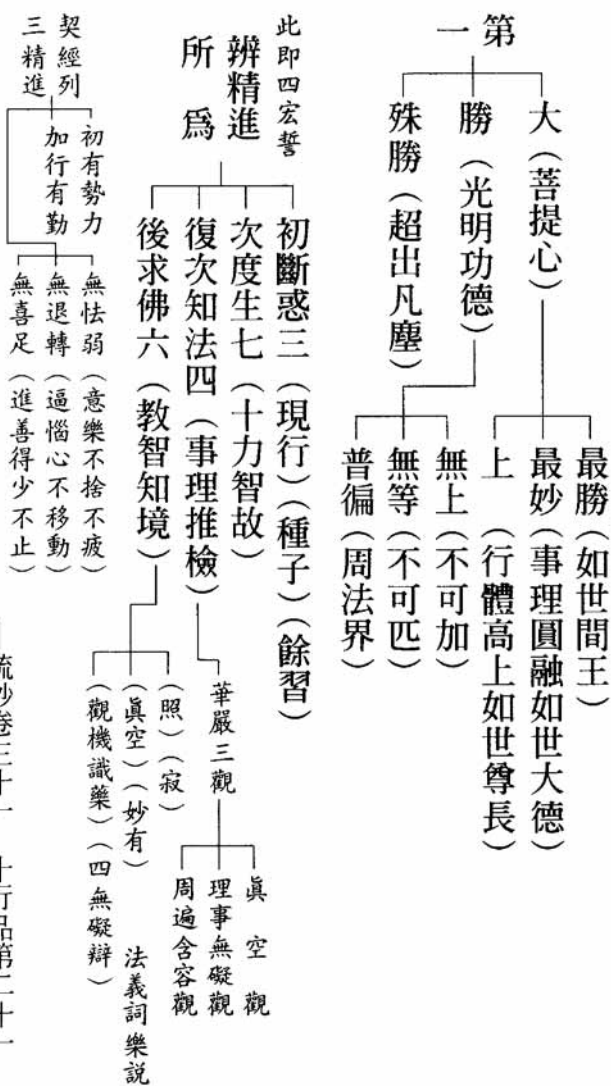
明修忍意



疏鈔卷三十一 十行品第二十一 三無違逆行
對境正修 修忍行 諦察法忍 頁四九

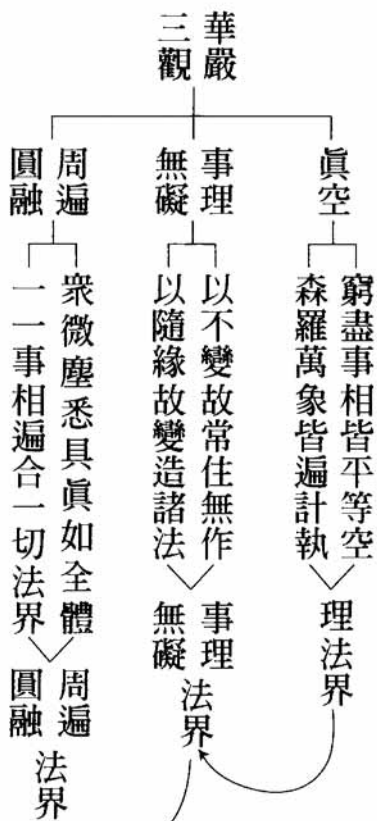
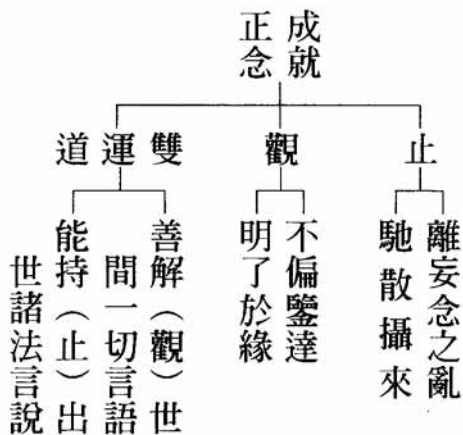
◎ 四無屈撓行

民六十三年七月二十四日



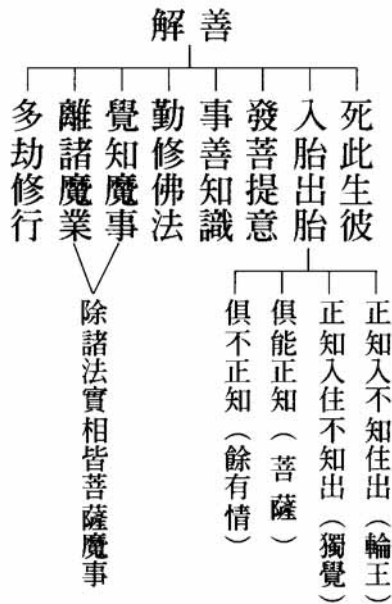
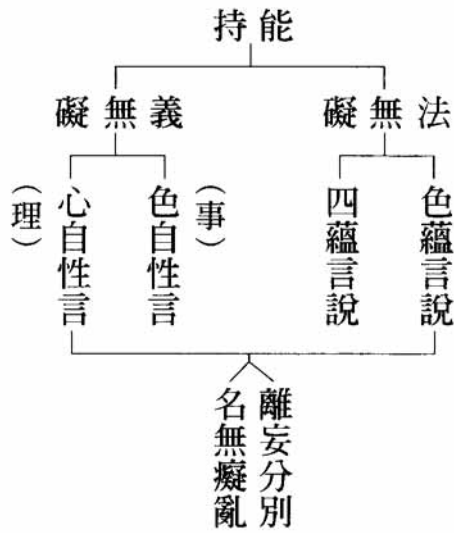
疏鈔卷三十一 十行品第二十一 四無屈撓行
釋相 頁五二

◎ 五離癡亂行



疏鈔卷三十一 十行品第二十一 五離癡亂行
徵名 釋相 頁五九

民六十三年八月二十八日

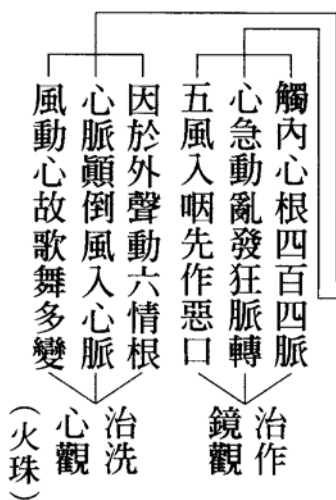


— 疏鈔卷三十一 十行品第二十一 五離癡亂行
 釋前正念 頁六二

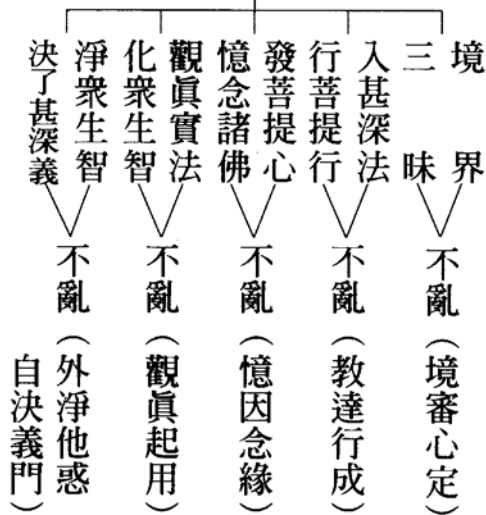
民六十三年十月二日

沮壞六
根之聲

- 亂聲
- 惡名
- 利養
- 外風
- 內風

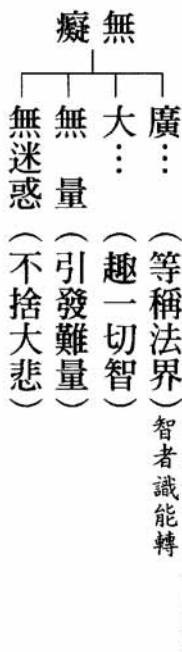


正念不亂十相



疏鈔卷三十一 十行品第二十一 五離癡亂行
釋心無散亂 頁七二

民六十二年十月九日



① 攬緣名「生」。空有無礙，虛相安立名「住」。圓融奪形，隨緣轉變名「異」。兩相都盡，各無自性名「滅」。斯則即相而性，固無所得。

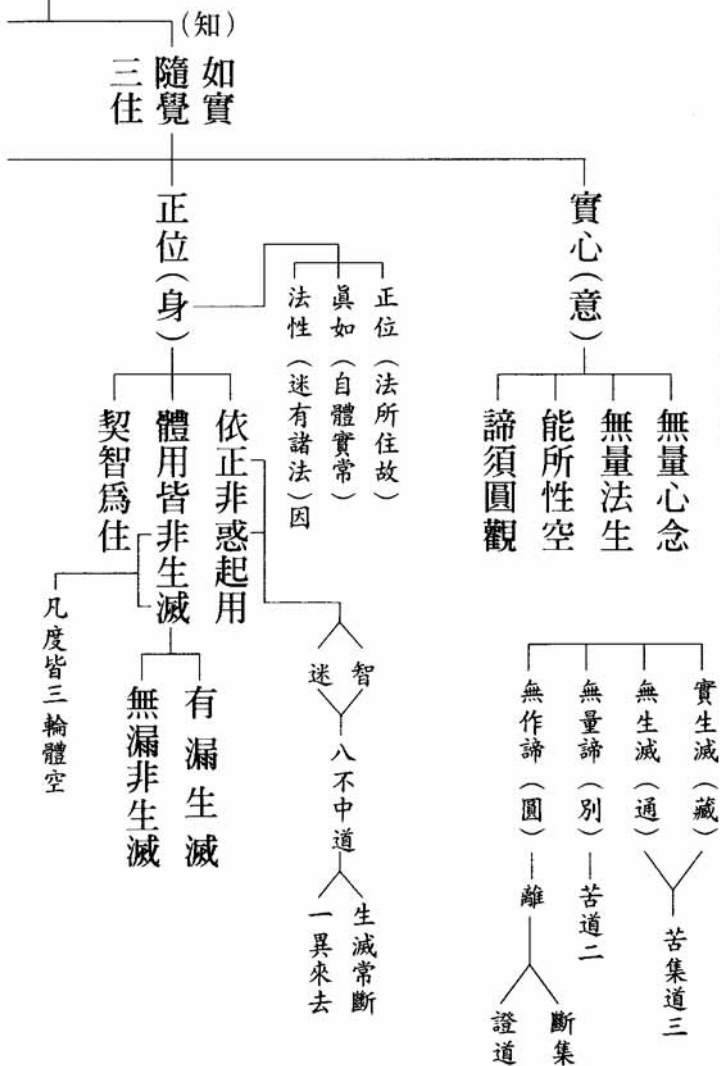
疏鈔卷三十一 十行品第二十一 五離癡亂行
 釋現法樂住 頁七六、八二

◎ 六善現行

民六十二年十月三十日

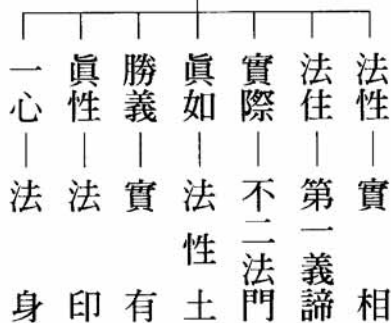
住知
止觀
寂照
靜慮

般若
三種

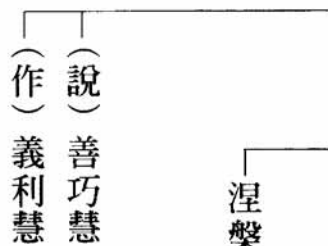


凡度皆三輪體空

心性百
名略舉



疏鈔卷三十一 十行品第二十一 六善現行
釋相 頁八六



涅槃八味



民六十三年十一月十三日

(世法)
說善
巧慧

五明
三聚

衆無本體

四大
五蘊

緣合

萬法歸一

法性
無爲

國相心現

見分
相分

三際自無

依相
假言

名非依物

見境
昧名

義非名實

說火不燒
說食不飽

順理起悲

般若惟照（真）
識惟分別（妄）
事理無礙
真證三德
妄入六道

①世相皆空故寂

②佛法平等故無二

③理事不離故佛世法不異

④全事之理全理之事無礙不雜

以上事理空有世出世法，皆如是，全收無遺

諸法同一法界故普入

（夜行持燈，不燈於道不變）

（生滅）（虛妄）

注①露電夢幻泡影，動則生，靜則寂。

②每望圓月，器盈即盈，一如無二如，磁針皆指南。

③諸相，佛了其理，世迷其事。事中有理，理中有事（地水互含）。

④水冷結冰，冰冷不雜。水熱蒸氣，氣熱不雜。

扣盤捫燭之喻亦理事不雜

1. 說盤圓扣聞聲，他日聞鐘為日。

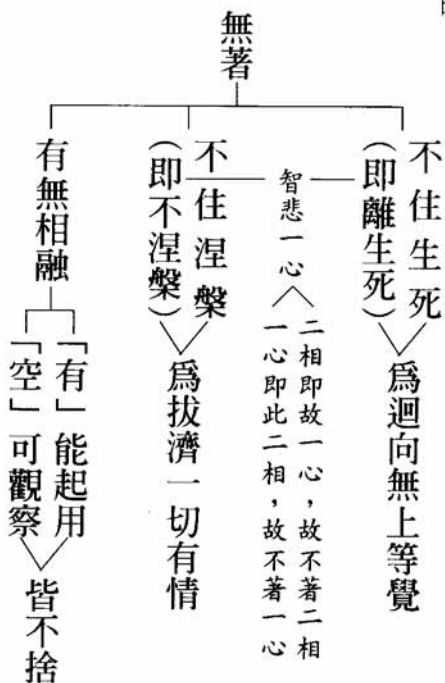
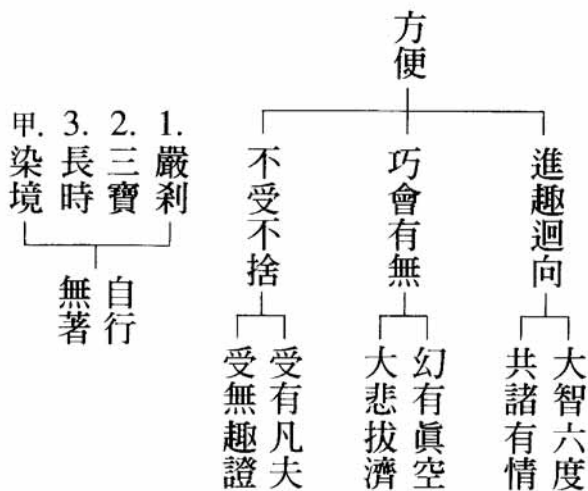
2. 解如燭光捫燭形，後聞笛揣而為日。

疏鈔卷三十一 十行品第二十一 六善現行

五明三聚善巧慧 頁九二

◎ 七無著行

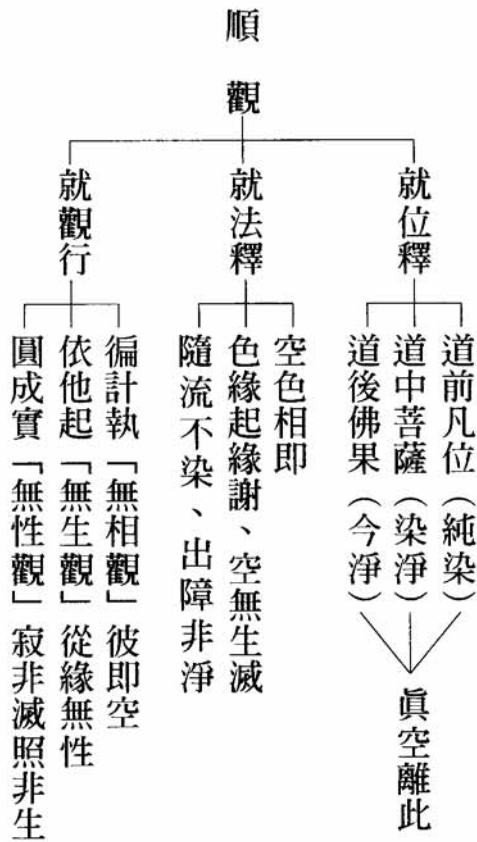
民六十三年十二月四日



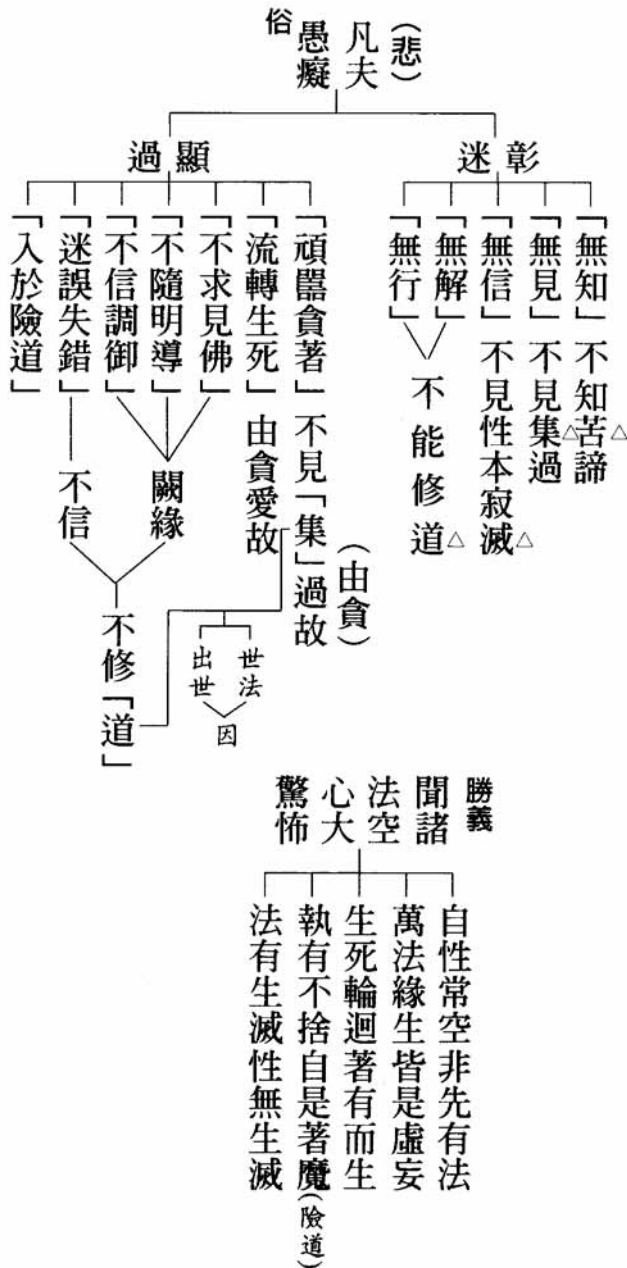
鏡 非空不照 照染之別

疏鈔卷三十二 十行品第二十一 七無著行 徵名 頁一

民六十四年元月一日

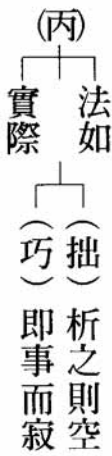
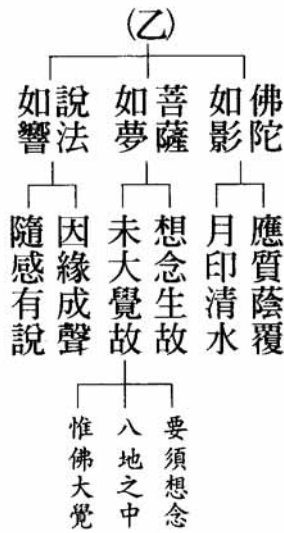
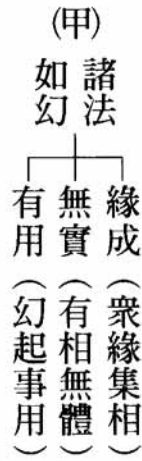


民六十四年元月十五日



— 疏鈔卷三十二 十行品第二十一 七無著行
 勝進無著 頁六

民六十四年元月二十二日



疏鈔卷三十二 十行品第二十一 七無著行
 要心拔濟 頁九

◎ 八難得行

民六十四年三月十二日

- 一、難得善根（於佛法中得最勝解）
- 二、難伏善根（於佛菩提得廣大解）
- 三、最勝善根（於菩薩願未曾休息）
- 四、不可壞善根（盡一切劫心無疲倦）
- 五、無能過善根（於一切苦不生厭離）
- 六、不思議善根（一切衆魔所不能動）
- 七、無盡善根（一切諸佛之所護念）
- 八、自在力善根（具行一切菩薩苦行）
- 九、大威德善根（修菩薩行精勤匪懈）
- 十、與一切佛同一性善根（於大乘願恆不退轉）

疏鈔卷三十二 十行品第二十一 八難得行
釋相 自分 頁一六

(難伏善根補充)

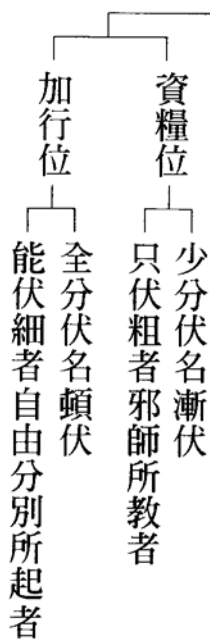
民六十四年三月十二日

煩惱起現行能覺
覺已控制不續
念佛控制即可不續
念起如窄木橋只行一人
此念起時他念不生

方便

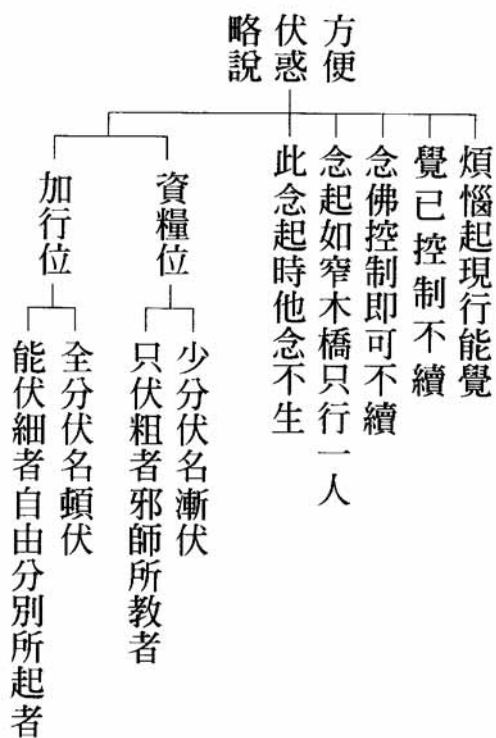
伏惑

略說



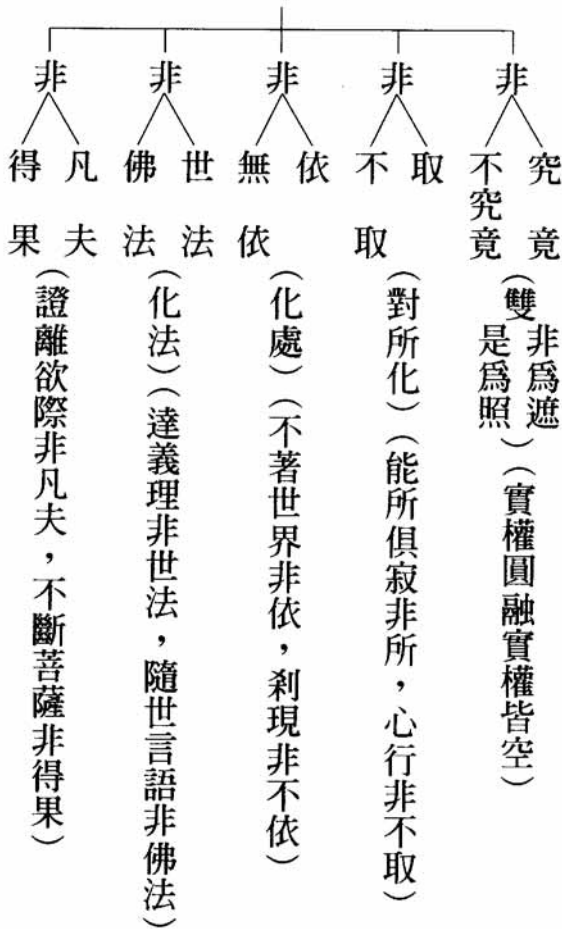
(難伏善根補充)

民六十四年三月十二日



(承上頁)

雙非
二行
拂迹
入玄



— 疏鈔卷三十二 十行品第二十一 八難得行
雙結二行 頁二四

◎九善法行

民六十四年四月三十日

大同九地（善慧地）得四無礙善說法故

(甲) 善法行
即力度

唯識
思擇力
修習力
成語意二業善法

本業
報通力
修定力
變化力
成身意二業善法

(乙) 清涼
法池
攝持正法——如池含德水
不斷佛種

以四辯才出願智等
饒益衆生相續無盡
究竟入於一切智海

(丙)

得辯
因緣

(緣) (得佛灌頂)
(因) (道契內心)
(果) (能順機)
(能窮法)

四無礙辯

(義) (理趣圓通)
(法) (文句能詮)
(辭) (方言皆通)
(樂說) (以前三智自在演說)

疏鈔卷三十二 十行品第二十一 九善法行
徵名 頁三一

無熱
惱池

恆伽河 (義)
私陀河 (法)
信度河 (辭)
縛芻河 (樂說)

一身爲多身
一塵身滿大千
大身輕舉遠到
無量類常居一土

菩薩
四河

大悲河
波羅密河
三昧河
願智河

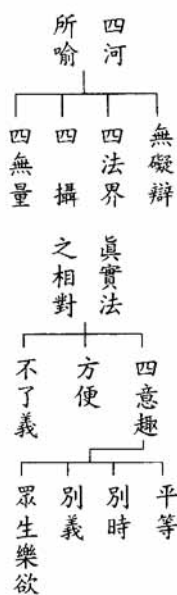
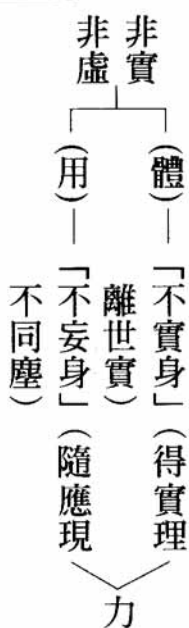
三業堅固
普攝不斷
處多大衆問答成就
頓領頓酬具諸度故
毛端多劫殊問能擇
不怖衆不怯義無謬
各衆多言悉能答故
願智相導悲救無休

大會
斷疑
微細
斷疑
周徧
斷疑

諸根互用
得一切法如無法想
說一偈義經無量劫
身遍諸處猶如虛空

疏鈔卷三十二 十行品第二十一 九善法行
廣攝持正法 頁三三

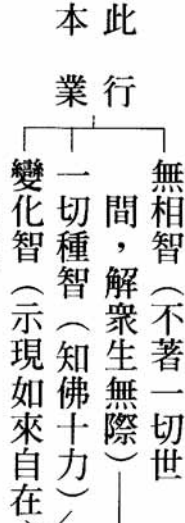
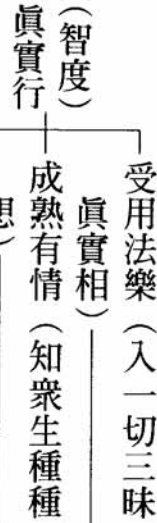
民六十四年五月十四日



— 疏鈔卷三十二 十行品第二十一 九善法行
 勝進 四河繞池 頁三七

◎ 十眞實行

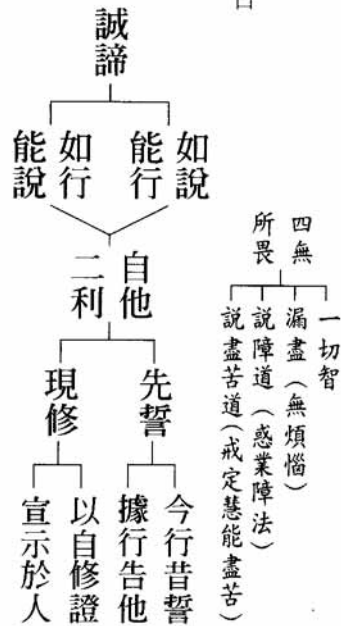
民六十四年五月二十八日



種能生性不改

義

1. 「習」空破見惑
2. 「性」不住空教眾生
3. 「道」修中道妙觀
4. 「聖」妙觀破一分無明
5. 等見
6. 妙見



疏鈔卷三十二 十行品第二十一 十眞實行 徵名 頁四二

法華經「唯佛與佛乃能究盡諸法實相」 實相即眞如——一如無二如

◎ 十行品 重頌分

民六十四年六月二十五日

(一) 總顯 所觀無分別 (增長佛智)
能觀無動故

(五) 本分 (無量方便以願行善修)

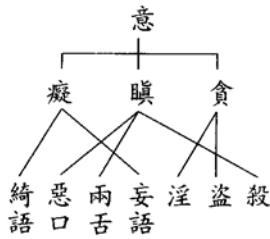
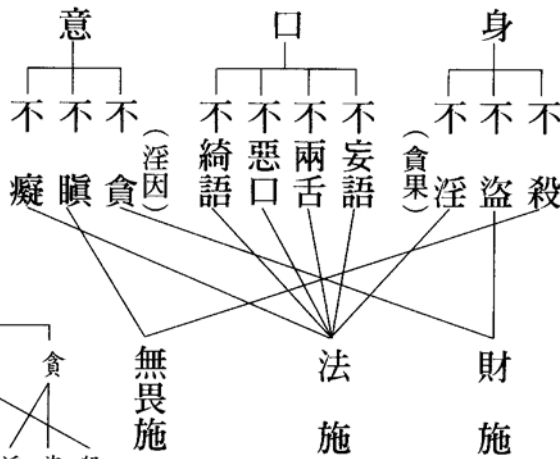
(二) 等法界 事法界 此二 (深入法界)
理法界 無二 等無礙法界

(六) 勝進 攝取一切智性
十地之智同佛智故
(諸法) (諸根) (隨宜折)
悟、知、摧伏、
持說諸法

(三) 等虛空 空無分別顯萬象 (了眾生界)
入實自悟不礙分別 (所入無礙)
廣大 (往諸國身無礙)
清淨 (說法清淨自行無礙)
(四) 不可壞 (異論不壞外無障)

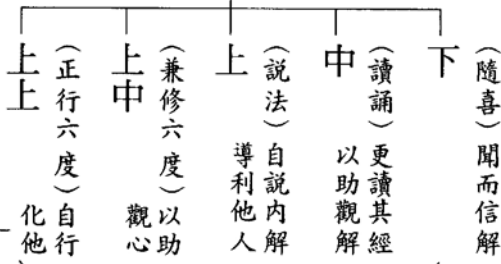
— 疏鈔卷三十二 十行品第二十一 重頌分 頌
本分 頁五三

民六十四年七月二日



僅六度之一
「三施」「百福」莊嚴

五品心 修十善



共五
十善
始
終
(福百)

— 疏鈔卷三十二 十行品第二十一 重頌分 頌
歡喜行 頁五五

民六十四年七月二十三日

持戒度
(饒益行)

律儀 (一)
攝善 (二三)
饒益 (四)

精進度
(無屈撓行)

攝善 (一二)
披甲 (三)
利樂 (四五)

自求學問
行解不緣
有勇猛力

忍辱度
(無違逆行)

諦察法忍 (一)
安受苦忍 (二三)
耐怨害忍 (四)

引他勵己策修
引所成德進道

— 疏鈔卷三十二 十行品第二十一 頌饒益行

頁五六

民六十四年八月六日

禪定度
(離癡亂行)

- (第一) 現法樂住
- (二上半) 引生功德
- (二下半) 饒益有情^①

般若度
(善現行)

- (第一) 正辯三諦
- (二上半) 依智起悲
- (二下半) 行成益物

方便度
(無著行)

- (第一) 回向善巧
 - (第二) 進趣向果
 - (第二三) 拔濟善巧^②
 - (第四) 巧會有無
- 諸法不捨
不受
- 善入文字會有
不起分別會無

願度
(難得行)

- (第一) 自行之願
- (第二·四) 神通
- (第三·五) 神
- (第六) 外化
- (第七) 求菩提
- (第八) 成熟有情

①無盡地即離生滅之無為。

②佛法藏(真如理體)。

疏鈔卷三十二 十行品第二十一 頌離癡亂行

頁五七